



満100歳おめでとうございます！いつまでもお元気で

—長寿者褒賞（100歳）事業—



◀久保田友芳さん
(白鳥町石徹白)

大正4年4月10日生まれ

4月10日（金）に久保田さんが入所されている介護老人保健施設ケアポート白鳳（白鳥町）に日置市長がお祝いに訪れ「100歳おめでとうございます」とお祝いの言葉をかけると、久保田さんは「ありがとうございます」と笑顔で述べられ、施設の職員や家族の前で民謡を披露されました。



◀古田ひささん
(白鳥町為真)

大正4年5月6日生まれ

4月28日（火）に日置市長が古田さんのお宅（美濃市）へお祝いに訪れ、お祝い状や花束を手渡し「おめでとうございます。これからもお元気で」とお祝いの言葉をかけると、古田さんは笑顔で受け取られました。以前は、小学校の教員をされていたそうです。



◀倉田い志さん
(八幡町稲成)

大正4年5月1日生まれ

4月30日（木）に倉田さんが入所されている介護老人保健施設ヴィラふくべ（美並町）に、鈴木副市長が訪れ「100歳おめでとうございます」とお祝いの言葉をかけると倉田さんは「ありがとうございます」とお礼を述べられました。読書が好きで本をよく読まれていたそうです。



◀野田重子さん
(白鳥町為真)

大正4年5月5日生まれ

5月1日（金）に鈴木副市長が野田さんが入所されている介護老人福祉施設アットホームしろとり（白鳥町）に100歳のお祝いに訪れ「おめでとうございます」とお祝いの言葉をかけると、野田さんは笑顔で受け取られました。野田さんは、93歳ごろまでゲートボールを楽しんでみえたそうです。

4月18日(土)
～19日(日)

過去最多104人が250キロを完走

—2015さくら道国際ネイチャーラン—

人々の幸せを願い、太平洋と日本海を桜のトンネルで結ぶことを夢見た旧国鉄バス車掌、故・佐藤良二氏の遺志を繋ごうと始まった「さくら道国際ネイチャーラン」の、22回目の大会が開催されました。この大会は名古屋城から郡上市を經由し、石川県金沢市の兼六園までの全長250kmを36時間以内に走りぬくという世界的にも知



◀トップでゴールした安孫子さん



◀順次スタートをするランナーのみなさん

名度の高いウルトラマラソンです。今年は国内外から132人のランナーが参加し「さくら道」を力走し過去最多の104人のランナーが完走されました。トップでゴールしたのは神奈川県の安孫子亮さんで、所要タイム24時間54分で完走されました。また、多くのボランティアのみなさんも夜を徹してランナーをサポートしていただきました。

4月9日
(木)

長年の行政相談業務に感謝

— 退任する行政相談委員へ感謝状贈呈 —

3月に行政相談委員を退任した谷澤洋子さん（八幡町）と松山草さん（美並町）へ岐阜行政評価事務所長を通じ、総務大臣からの感謝状が贈呈されました。谷澤さんは14年間、松山さんは4年間、務められました。行政相談委員は、総務省から委嘱を受け、毎月本庁舎や各振興事務所で行政相談業務に従事されました。

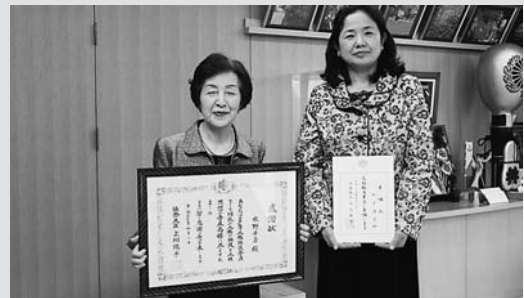


感謝状を受けた谷澤さん（右から2人目）と松山さん（中央）

4月14日
(火)

感謝状贈呈と委嘱状伝達

— 人権擁護委員への感謝状及び委嘱状 —



退任した水野さん（左）と新しい委員の杉下さん（右）

今回、退任された水野千壽さん（八幡町）には、法務大臣からの感謝状が贈呈され、新たに郡上市から推薦した杉下浩子さん（八幡町）には、4月1日付けで法務大臣からの委嘱状が伝達されました。退任された水野さんは18年間にわたって人権擁護委員を務められました。

4月22日
(水)

自衛隊の広報活動に尽力

— 自衛官募集事務功労者へ感謝状伝達 —

岐阜県防衛協会郡上支部長を7年間勤めた白田和博さん（大和町）に古田肇県知事から感謝状が贈られ、市役所で伝達式が行われました。岐阜県防衛協会郡上支部は、毎年春に自衛隊に入隊する市内の高校生らを集め、激励会の開催や自衛隊の広報活動を行っています。



感謝状を受けた白田さん

4月23日
(木)

第2のふるさと郡上に寄附

— 平岡卓選手（親善大使）ふるさと寄附 —



平岡選手からふるさと寄附を受ける日置市長

郡上市スポーツアンバサダー（親善大使）を務めるソチ冬季五輪スノーボードハーフパイプ銅メダリストの平岡卓選手より郡上市にふるさと寄附（10万円）をしていただきました。平岡選手は「郡上は、第2のふるさと。子どもたちのために使ってほしいです」と述べられました。

4月28日
(火)

ボールペンで細密画を描く

— 青山桂己さん個展（郡上八幡楽藝館） —

極細ボールペンで細密画を描く画家の青山桂己さん（八幡町）の個展が、郡上八幡楽藝館で6月21日（日）まで開かれています。青山さんは、黒のボールペンを使い、線を重ねて描く画法で創作を続けています。東京、名古屋などでも個展を開催されており地元八幡では、10年ぶりの開催となります。



細密に描かれた絵画に感心する来場者のみなさん

5月12日
(火)

人権を守る心を育てよう

— 人権推進校指定書交付式 —



人権擁護委員からひまわりの種を受け取る児童

岐阜地方法務局八幡支局と県人権擁護委員連合会から人権推進校に指定された白鳥小学校で指定書の交付式があり、昨年度推進校に指定された大和南小学校で育てられた「人権ひまわりの種」を白鳥小学校児童のみなさんへ引き継ぎを行いました。